



校訓
最善を尽くせ

「生きる力」

「有徳の人」

～誰一人取り残さない教育の実現～

明日を拓く
輝く「ふじの人」づくり

Action

丘小学校 ↔ 岳陽中学校 ↔ 広見小学校

小中一貫教育目標
一生懸命 がんばる

令和7年度 重点目標
希望 挑戦 明日へつなぐ

【目指す子供の姿】

- ◎よい悪いの判断のもとに本気で物事に打ち込み、最後まであきらめない主体的な姿
- ◎自分のためだけでなく、人を思って力を尽くし、励まし合い、認め合い、支え合う姿

【校章によせて】



「中」を含めた輪「円」3つは太陽の上る姿を象徴し、生徒の和、生徒の伸び行く姿を示す。校名の「岳陽」はまさに雄大であり、富岳と太陽を立体化して表現している。

《学校経営目標～岳陽中 4つのミッション～》

- ① 人権教育を推進し、温かい人間関係の中で自己肯定感を高める（徳）
- ② 一人一人を主語にした授業改善を推進し、資質・能力を育む（知）
- ③ 命の大切さを常に意識し、健やかでたくましい心身を育む（体）
- ④ 縦の接続・横の連携を深め、生涯を通じて学び続ける人となる資質・能力を育む（小中一貫教育、コミュニティ・スクール）



豊かな心（徳）

- 1 認めて褒める教育の実践と多様性を認め合える生徒一人一人に居場所がある温かい人間関係に支えられた学級づくり
 - 2 自分のよさや可能性を認識するとともに、自他を大切にする生命尊重と人権尊重の教育の充実
 - 3 生徒会活動や縦割り活動など、「所属感」を高めるための生徒の主体的な活動の充実
 - 4 「特別の教科 道徳」（考える道徳・議論する道徳）に向けた取り組みの充実
 - 5 ルール、マナーを大切にする態度の育成
・「岳陽マナー5」の推進
 - 6 挨拶、返事、言葉遣いの指導の充実
・挨拶運動 「さん」付け やさしいことば
 - 7 ボランティア活動の豊かな体験活動の推進
・生徒会活動や地域と連携したボランティア活動の充実
 - 8 インクルーシブ教育の推進と個に応じた指導
・特性に対する理解 合理的配慮への取組
 - 9 岳陽中生としての自信とプライドの醸成
・岳陽魂の継承
- ・（安心して）学校が楽しい(90%)
 - ・相談できる友達、先生がいる(90%)
 - ・自分や友達のよいところを見つけることができる(90%)
 - ・岳陽マナー5（5項目 90%）
 - ・道徳科 重点項目
 - 1年生…友情・信頼
 - 2年生…節度・節制、相互理解・寛容

確かな学力（知）

【研修テーマ】

個別最適な学び ⇄ 協働的な学び
～付けたい力に迫ろうとする生徒の育成～

- 1 根拠をもって判断し表現する力を育成する授業づくり
 - 2 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る授業の推進
 - ・学習の個性化/指導の個別化
 - ・異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す
 - ・ICT機器の効果的な活用
 - ・生徒に委ねても失われない協働的な学びの実現を目指した単元構想
 - ・「予見⇒遂行⇒省察」のサイクル
 - ・サイクルをメタ認知できる生徒
 ⇒ 主体性の向上
 - 3 言語活動の充実による思考力・判断力の育成（読書活動を含む）
 - 4 外部講師を招聘して校内研修と市研究指定における授業研究の充実
 - 5 「指導と評価の一体化」を図るための学習評価の研修と年間計画の作成
 - 6 11回の教科部会
・単元計画づくりを軸に教科部会を充実させる
 - 7 定期テストの質の向上と日程の工夫
 - 8 学習規律の徹底と学習習慣の確立
 - ・GM5の活用
 - ・ユニバーサルデザインの視点に基づく学習環境の整備や指導方法の工夫
- ・授業がわかる(90%)
 - ・授業で考えを深めることができた(90%)
 - ・岳陽学び5（5項目 90%）

健やかな体（体）

- 1 自分の夢や希望を語る生徒の育成
 - 2 基本的生活習慣の育成と確立
・規則正しい生活習慣の定着（自律的な生活）
 - 3 自他の安全を守る能力の育成
 - ・生活安全、交通安全、災害安全の充実
 - ・避難訓練（火災・地震）
 - ・交通安全教室 不審者対策訓練
 - ※職員研修の充実
 - ・安全教育の推進
 - ・教科・道徳科・学活等における横断的学習
 - 4 不登校予防のための取組
QU活用 SC、SSWとの連携 トレック
 - 5 健康・体力づくり推進と生命尊重の指導
 - ・保健体育科の授業
 - ・新体力テストの分析結果の活用
 - ・満足度の高い部活動～心身の健康保持増進
 - 6 健康教育の推進
 - ・生命の安全教育（性の指導）
 - ・がん教育
 - ・思春期講座・健診後の保健指導
 - 7 福祉活動（みんなが幸せになる活動）の活性化
 - ・エコキャップの回収
 - ・校内ボランティア活動の企画運営
 - ・地域ボランティア活動参加募集
 - 8 美化活動 ～気付き 行動する～
・当番制による清掃活動による主体的な清掃活動にする
 - 9 食育の推進
 - ・給食指導との連携
 - ・給食だよりの活用
 - ・家庭科との教科横断的学びや気付きの醸成
 - 10 教育相談の充実
・SC、SSW、養護教諭等による相談活動
- ・（安心して）学校が楽しい(90%)

横の連携 コミュニティ・スクールの推進

＜コミュニティ・スクールで共に学校運営を支える＞

- 1 学校運営協議会による学校運営基本方針の承認
- 2 生徒による地区行事への参加及び地域住民との交流
- 3 学校運営協議会委員や民生児童委員、ふれあい協力員、保護司との連携協力
- 4 家庭との連携・協力体制の構築
- 5 積極的な情報発信

縦の接続 小中一貫教育

＜縦の接続 小中一貫教育＞

- 1 授業づくりを中心に据えた教職員の研修交流の活性化
- 2 特別活動を切り口とした児童生徒の交流の場の創出
- 3 前期（小1～小4）、中期（小5～中1）、後期（中2～中3）で付きたい資質能力を明確にした各教科・領域9年間カリキュラムの確認と活用
- 4 小中9年間の系統性をもたせたキャリア教育の構築
- 5 グランドデザインの統一、学校評価アンケート項目の共有

○施設設備等の管理

- ・体育館、運動場の点検
- ・教室、廊下等の点検
- ・器具、道具の管理
- ・プールの管理、点検

Check

○緊急時の対応

- ・校内事故対応マニュアルによる対応
- ・救命訓練の実施
- ・職員研修の充実

安全・安心な学校

・安心して学校生活をおくっている(90%)

○信用・信頼の構築

- ・コンプライアンスの徹底
- ・高い倫理観の自覚

○安全指導

- ・登下校の指導
- ・校内生活の指導
- ・ルールの徹底
- ・未然防止策

○情報の共有

- ・アレルギー等の身体的配慮事項の情報共有
- ・連絡体制の整備

Do